

最大瞬間風速 56.2メートル

台風 24 号・25 号が相次いで襲来

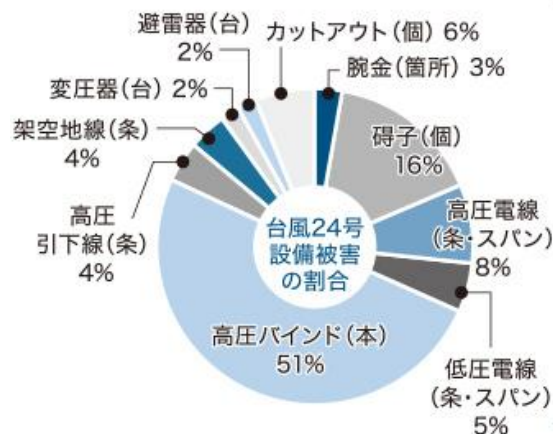
総力あげて復旧に取り組む

9月下旬から10月初旬にかけて沖縄本島地方、宮古島地方、石垣島地方に台風24号・25号が相次いで襲来し、長時間にわたり猛威をふるい、当社設備に甚大な被害をもたらしました。

社員、関係会社、電気工事会社(協力会社)の職員、総勢1,800人体制で早期復旧を目指し、昼夜継続して作業を行いました。

台風 24 号

9月21日(金)にマリアナ諸島で発生した台風24号は、25日(火)には非常に強い勢力となり、沖縄本島は29日(土)から約27時間、宮古島は28日(金)から約17時間、長時間にわたり暴風雨を受けました。最大瞬間風速は、南城市で56.2m/s(29日 9:55)、那覇市で53.1m/s(29日 18:15)を観測しました。



設備被害状況

発電：なし
送電：特別高圧配電線路 1
変電：なし
配電：電柱破損(折損・倒壊) 21本
電線断線[高圧] 301条・スパン
電線断線[低圧] 193条・スパン
柱上変圧器破損 65台
碍子破損等*1 2,991箇所

*1:高圧バインド、高圧碍子

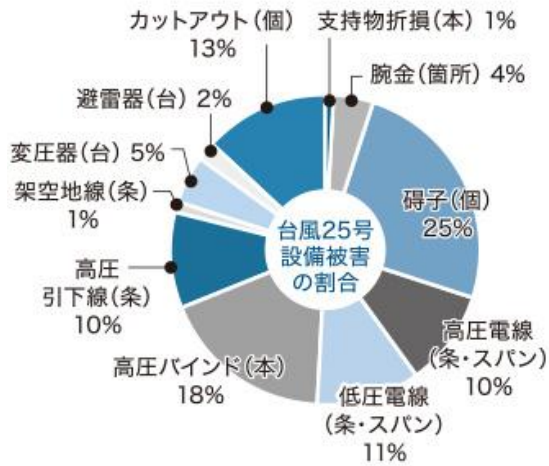
最大時停電戸数：250,700戸(9/29 20:00)

台風24号経路図



台風 25 号

沖縄本島地方、宮古島地方、石垣島地方ともに10月3日(水)から強風域に入り、沖縄本島地方は4日(木)から、約17時間暴風域に入りました。最大瞬間風速は、那覇市で36.2m/s(5日0:55)、宮古島市で29.7m/s(5日3:33)を観測しました。



設備被害状況

発電：なし

送電：なし

変電：なし

配電：電柱破損(折損・倒壊) 3本

電線断線[高圧] 40条・スパン

電線断線[低圧] 50条・スパン

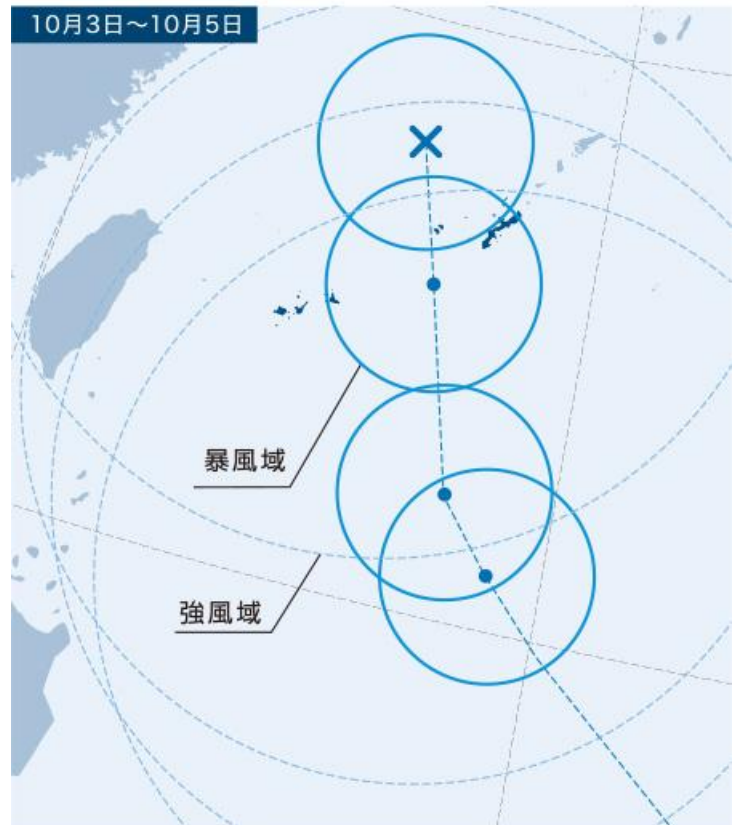
柱上変圧器破損 24台

碍子破損等*2 180箇所

*2:高圧バインド、高圧碍子

最大時停電戸数：25,300戸(10/5 2:00)

台風25号経路図



●設備被害の状況



引込線断線



樹木接触



飛来物の絡みつき



電柱破損

●過去 10 年で最長の停電時間

今回の台風 24 号は大型で非常に勢力が強く、速度が遅いことが特徴で、配電設備が強風で長時間ストレスを浴び続けた結果、広範囲かつ多数の被害が発生しました。

台風による設備被害の特徴として碍子とバインド線の被害が多数発生したことがあげられます。碍子とバインド線の被害総数は、平成 24 年に発生し甚大な被害を出した台風 17 号と比較すると約 8 倍となっています。

※碍子: 電線と電柱とを絶縁するために用いる器具。

※バインド線: 碍子と電線を固定する器具。

2012 年台風 17 号との比較

	最大瞬間風速	暴風域の時間	電柱破損本数	碍子等破損
2012 年台風 17 号	60m/s 前後	約 15 時間	105 本	約 370 箇所
2018 年台風 24 号	60m/s 前後	約 27 時間	21 本	約 2,900 箇所

過去 10 年の台風による停電

	最大停電個数	最長停電時間
1	2012 年 台風 17 号 334.4 千戸	2018 年 台風 24 号 108 時間 49 分
2	2011 年 台風 2 号 278.4 千戸	2012 年 台風 17 号 84 時間 42 分
3	2018 年 台風 24 号 250.7 千戸	2015 年 台風 21 号 81 時間 14 分

●復旧作業の様子



バインド線外れの復旧



現場作業前の打合せ



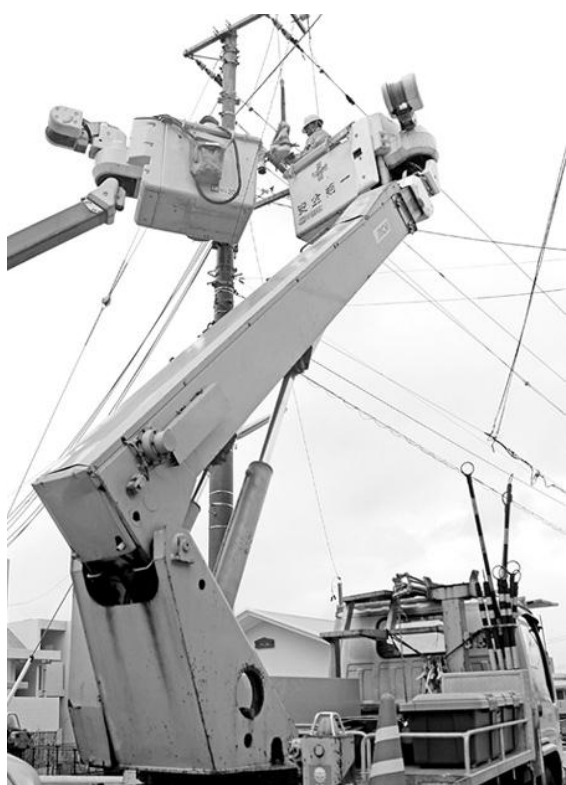
タブレット端末を活用した復旧作業



深夜に及ぶ復旧作業



引込線断線の復旧



高所作業車での復旧作業



碍子破損の復旧作業